

「全社員 DX 人財化」を目指し、 3年目のグループ全社員向け eラーニングをスタート

実践的な内容を盛り込むとともに、受講者の習熟レベルに合わせた
コース選択を可能にし、DX 成果創出の早期化を目指します

サッポロホールディングス（株）は、「全社員 DX 人財化」を推進し DX による成果創出を実現するため 2022 年、2023 年に続き本年も DX・IT 人財育成プログラムをスタートします。

このプログラムは 2022 年に始動した人財育成プログラムであり、2 年間で、全グループ会社社員約 6,000 名（注1）の DX 基礎リテラシー向上と、DX・IT 基幹人財 900 名の育成を完了しました。

本年はこれまでの研修での習熟レベルが異なる各社員に合わせたレベルアップを図るため、（株）SIGNATE の SIGNATE Cloud（注2）を採用して初級・中級・上級の 3 段階で研修内容を準備し、受講者のレベルに合わせた eラーニングの選択、受講を可能としました。また、知識のインプットのみではなく、BI ツールの使い方やデータ分析、DX 企画・プロジェクトマネジメント手法など実践的な内容を盛り込みます。

受講後はアセスメントの実施により全社員のスキルを可視化し、今後の人財育成・DX 活動方針につなげることで DX 成果創出の早期化を目指します。

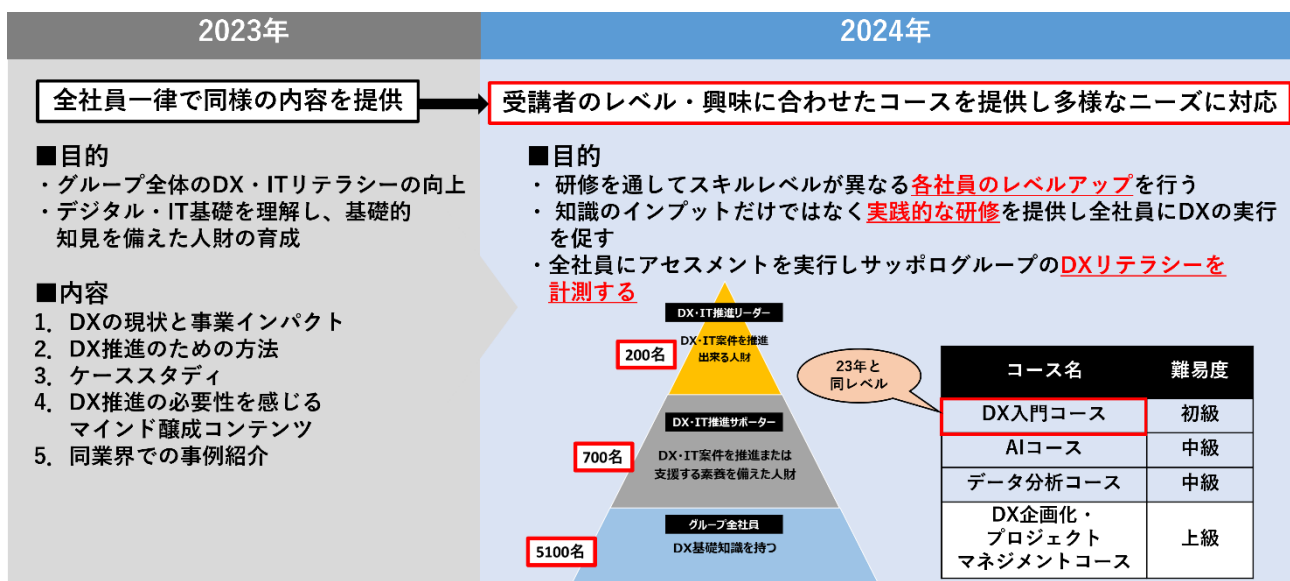
サッポログループでは「中期経営計画（2023～26）」（注3）における事業戦略・財務戦略・サステナビリティを支える経営基盤として「DX」を重点活動の 1 つに位置付けています。DX 成果創出への取り組みを引き続き推進し、企業価値の最大化と中計経営計画の達成を目指します。

（注1） <https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8912>

（注2） <https://cloud.signate.jp/>

（注3） https://www.sapporoholdings.jp/ir/library/description/items/management_plan_2023_26.pdf

■2024 年 DX・IT 人財育成プログラムについて



■ レベル別 研修概要

コース名	難易度	概要	対象者
DX入門コース	初級	DXを具体的に推進するための基礎知識とマインドセットを学ぶコース。DXのイメージを具体的に膨らませる事例集の学習も含む。	DXの基礎を学びたい方
AIコース	中級	AIの基礎知識と活用方法、注意点を学ぶコース。実際のAI事例を通じて、AI活用のヒントを得る。	AI活用に興味のある方、さらに知識をつけたい方
データ分析コース	中級	データ分析の基本的な流れと、Excelを使用した分析手法を学ぶコース。ExcelやPower BIの操作を通じて、データ分析スキルを習得する。	データ分析に興味のある方、さらに知識・技術をつけたい方
DX企画化・プロジェクトマネジメントコース	上級	データ分析やAIを用いたDX課題解決のアプローチ方法、企画方法やDXプロジェクトマネジメント手法を学ぶコース。具体的な事例を通じて、幅広いビジネスシーンでの課題解決スキルを身につける。	プロジェクトマネジメントや企画推進手法に興味のある方、さらに知識をつけたい方

■ DX・IT 人材育成全体像



以上

この件に関するお問い合わせ	<p><報道機関の方> サッポロビール（株）広報部 TEL 03-5423-7407</p>	<p><消費者の方> サッポロビール（株） お客様センター TEL 0120-207-800</p>
---------------	--	--